



ROCK PAINT

051-0012

浸透性撥水剤

ロックガード

強力な撥水効果で建材の耐久性を向上させる!!
コケやカビの発生、凍害を防止!!



浸透性撥水剤

コンクリート、モルタル、レンガ等の
汚れ、コケの防止及び撥水効果 **ロックガード**

火気厳禁	051-0012	NET 16L (13.12kg)
第二石油類	コンクリート用 浸透性撥水剤	
危険等級Ⅲ		
合成樹脂 クレーヤー塗料	労働安全衛生法による表示 成分と含有量	
第3種有機溶剤等		
業務用		

引火性液体	有害性	保護眼鏡	有機溶剤用	刺激性
-------	-----	------	-------	-----

製品の性質・有害性

- 引火性の液体である。
- 可燃物を混入すると発火・爆発の危険がある。
- 引火性である。
- 作業中は可燃物の周囲に近づかないこと。
- 目、皮膚、衣服に付着した場合は、速やかに洗い流す。
- 目、皮膚、衣服に付着した場合は、速やかに洗い流す。

取扱い

- 引火性の液体には、引火性の液体を近づけないこと。
- 引火性の液体には、引火性の液体を近づけないこと。
- 引火性の液体には、引火性の液体を近づけないこと。

取扱い

- 引火性の液体には、引火性の液体を近づけないこと。
- 引火性の液体には、引火性の液体を近づけないこと。
- 引火性の液体には、引火性の液体を近づけないこと。

緊急時対応 128
措置指針 1263

ロックペイント株式会社
大阪市西淀川区船場3丁目47番 TEL:06(6473-1551)

ロックガードは、シラン系の化合物(無機質高分子化合物)を主成分としたコンクリート、セメント、レンガ等無機質建材用の浸透性撥水剤です。素地に深く浸透し、素地、水分と反応することによって、強力な防水層を作り、建材の防水性や耐久性を向上させます。

特 長

- 素地に深く浸透し、素材と反応して内部に強力な防水層を作ります。
- 撥水性により、外部からの水の浸透を防ぎ、コンクリート、モルタル等の凍害を防止します。
- コケ、カビなどによる汚れを防ぎ素材の美観を長期にわたって保ちます。
- 透明性で、外観を変えず、素材の通気性をそこなうことがありません。

用 途

- 打放しコンクリート、モルタル、プラスター、スレート板、PC板、レンガ、各種サイジングボード、かわら等の表面保護。

ロックガードの撥水性能

〈性能試験〉

ロックガードを各種素材に塗布後水浸漬にて吸水比を求め未塗装素材との比較により撥水性能を調べた。

〈測定条件〉

基 材：モルタル、ケイカル板、ALC板

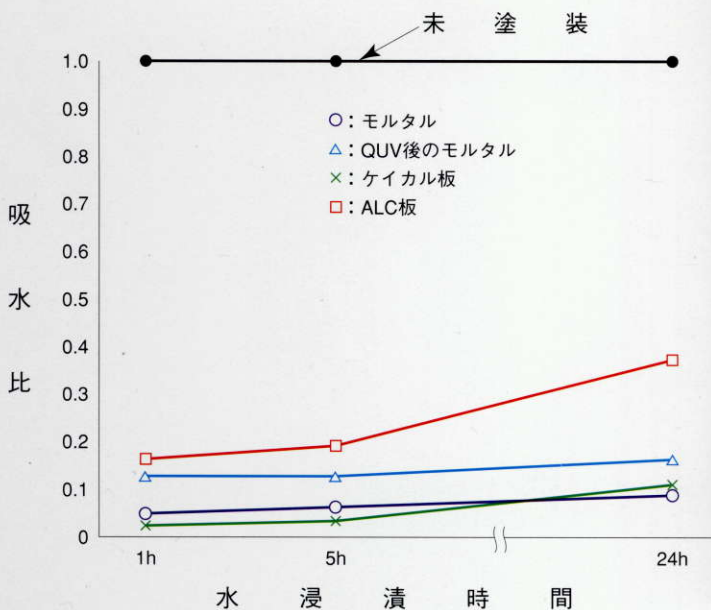
乾 燥：標準状態で塗装後24時間サンプルを乾燥

促進耐候性試験：モルタル面にQUV500時間照射

吸 水 比： $\frac{\text{ロックガードを2回塗布した素材の吸水量 (g)}}{\text{素材の吸水量 (g)}}$

〈試験結果〉

水浸漬時間(20℃)		1時間	5時間	24時間
各 素 材 の 吸 水 比	モ ル タ ル	0.05	0.07	0.09
	QUV500時間照射後のモルタル	0.12	0.12	0.17
	ケ イ カ ル 板	0.03	0.05	0.11
	A L C 板	0.17	0.19	0.35



ロックガードの施工方法

〔施工前に〕

- 塗装の良否や塗付量は、新築、塗り替え、また建材の種類等の条件によって左右されますので事前に十分に調査してください。
- 塗布面に旧塗膜がある場合には、試験塗装をして施工してください。基本的には、旧塗膜がある場合はさけてください。
- 浸透しない素材、特に金属類やプラスチック素材への施工はさけてください。

〔素地調整〕

- 油分、ゴミ、カビ、汚れ、エフロレッセンス、レイタンスなどをワイヤーブラシやデッキブラシで除去又は高圧水洗で取り除いた後、十分に表面を乾燥させてください。
- クラック、不陸がある場合には、シーリング材や樹脂モルタル等であらかじめ処理しておいてください。
- ロックガードの効果、影響を確認するため素地の一部で試験塗装してください。素地の種類によってはロックガード中の溶剤で変色する場合がありますのでご注意ください。

〔塗装方法〕

1. ロックガードは希釈せずにそのまま使用してください。
2. 塗装は、エアレススプレー、ハケ、ローラーいずれでも可能です。塗装環境や作業性を考慮の上選定してください。
3. 塗装面が乾燥すると未塗装面との判別がむずかしくなりますので、ブロックごとに連続して塗装してください。
4. ロックガードを均一にむらなく塗布するためには、一度に厚く塗らず、2回塗り重ねてください。またその際追っかけ塗りが可能です。
5. 乾燥時間は、20℃で約6時間ぐらいです。
6. 用具洗いにはラッカーシンナー又は塗料用シンナーを使用してください。

〔標準塗付量〕

塗装方法	ハケ、ローラー、スプレー
標準塗付量	0.11~0.18kg/m ² ・回
塗布面積	70~120m ² /16ℓ・回

(注) 珪カル板やALC板の場合の標準塗付量は、0.30~0.50kg/m²・回です。

容 量

16ℓ (13.12kg)

〈安全衛生上及び取扱上の注意〉

〔製品の危険・有害性〕

- 引火性の液体である。
- 溶剤蒸気を吸入すると有機溶剤中毒になる恐れがある。
- 大量又は継続的な暴露により重大な健康障害を引き起こす。
- 目、皮膚、粘膜に対して刺激性がある。

〔救急処置〕

- 目に入った場合には直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化のあるときは医師の診察を受けてください。

〔取扱注意事項〕

- 取扱は引火源のないところで行い、特に静電気が発生するような衣服、取扱は避けてください。
- 取扱作業所には、局所排気装置を設け、塗装時及び乾燥時には十分に換気を行ってください。
- 溶剤蒸気やスプレーダストを吸入しないように、必要に応じて有機ガス用防毒マスクまたは送気マスクなどの適切な保護具を着用してください。
- できるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護めがね、保護手袋(耐溶剤性)、長袖作業着等を着用してください。
- 取扱後は、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- 作業着等に付着した汚れをよく落としてください。
- よくフタをし、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。
- 指定された以外の商品と混合しないでください。
- 廃棄の際は産業廃棄物として処分してください。
- 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- 製品安全データシート(MSDS)をよく読んで取り扱ってください。